

(別紙1)

尼崎市支え合いを育む人づくり支援事業 教育・研究活動事業実績報告書

教育・研究活動名	季節を感じる街づくり Happy・Smile プロジェクト			
申請大学・高校等名	大学及び 高校等名	関西国際大学		
	活動 グループ名	つくみるプロジェクト	参加学生 等人数	28 人
指導責任者名 及び連絡先	学部・学科等 名称	教育学部教育福祉学科		
	責任者氏名	大西 洋史	連絡先 電話番号	
	E-mail			
協働する市民活動団 体及び代表者名	団体名	アミシング潮江商店街振興組合		
	代表者氏名	理事長 田中 正喜	連絡先 電話番号	
	E-mail			
教育・研究活動 目標	大学に近隣にあるアミシング潮江商店街では、活性化に向けて様々な取り組みを行っているが、近隣に大型ショッピングモールがあることもあり、なかなか若い世代の家族の来店に結びつかないという課題がある。 そこで、小学校や幼稚園の教諭を目指す学生が、子ども向けのイベントなどに協力すること、また普段から子どもたちが喜ぶような展示やデコレーションを行うこと、SNSなどの活用によって若い世代にも親しみやすい商店街とし、商店街の活性化を図ることを目的とする。			
活動内容及び 実績、評価	(活動内容及び実績) ・アミシング潮江商店街振興組合に参加しているホテルヴィスキオ尼崎 1 階のショーウィンドウを季節ごとにディスプレイし、通りを歩く方々の目を楽しませる。本年度は、「お話」をテーマに四季を楽しむこと、自然を大切にすることなどを盛り込み、子ども達に喜んでもらえるものを作成した。 ・商店街からの要請を受け、夏まつり、ハロウィンなどのイベントへの参加や飾りつけを行った。若い世代や子ども達が親しみやすい横断幕のデザインや SNS に活用できるようなフォトスポットの提案・作成を行い、イベントの活性化につなげた。特にハロウィンイベントでは、子ども達が学生や商店街の大人と交流できる機会となるよう模擬店やフェイスペイントなどを行った。  ・3 月 30 日(土)に開催された報告会にて、一年間の活動をポスターにまとめ活動報告を行った。 また、学内においても 1 月から、KUISsこどものひろばを開催し、地域の子育て支援の活動が始まった。今後、本団体のメンバーも参画し、イベントの開催などを行っていく予定である。 ・小田地域のイベントや交流会で一緒に活動させていただいた丸一興業株式会社と連携し、子ども向けイベントやこどものひろばで活用できる安全なダンボール家具を検討し、設置した。地域活動に熱心な地元企業である丸一興業とのコラボで段ボール家具へのペイントイベントなどの企画の話題も上がっている。(報告会の際、段ボールベッドとともに展示を行った。) 			

	(評価) ①まず、学生にとって、将来必要で得意な創作活動が地域の方々に喜んでももらえることは、今までにない経験となった。さらに「目を引くためには?」「喜んでもらうためには?」と考え、地球温暖化やエコをテーマにしたメッセージ性のあるキャラクターを継続して使用し、発展させていくなど、普段では考えつかない体験につながった。 ②連携している市民活動団体、アミシング潮江商店街からは、学生の参加により、子ども向けのイベントができ、たくさんの来場があったこと、特にフオトスポットが学生らしい発想で喜ばれた。 ③学生たちの活動に対する意欲が終始一貫して高い状態を保っており、予想以上に活動に対して熱心に取り組むことができていた。地域のイベントに関わることで、この活動に限らず地域への活動に積極的に関わっていくようになっている。特にアミシング潮江商店街での活動では、役員の方々と面識ができるとさらに意欲的に取り組むようになり、相手の立場をより考えて活動できるようになっている。
--	---

※ 報告書の内容及び掲載写真は、市報、HP等の市の発行する媒体への掲載される場合がありますので、事前に学生等の同意を得た上で、提出をお願いします。